

# 第24回昭和新山国際雪合戦 AS・SCが悲願の初優勝



笑顔で表彰式に臨む AS・SC の皆さん

**第24** 回昭和新山国際雪合戦が2月25日、26日の両日開催され、町内から一般で参加したAS・SC(菅原孝明監督)が、結成14年目で悲願の初優勝を勝ち取りました。

昨年、一昨年と2位に甘んじた同チームにとって、「今年こそは優勝」と臨んだ今大会。

決勝戦は、昨年優勝の「SKYWARD」との対戦で、リベンジに燃えるAS・SCが2対1で接戦をものにしました。

菅原監督は「感無量です。3連覇したチームがこれまでにないので、その記録を狙いたい」と次の目標に新記録達成をかけたました。

## 優勝メンバーのひとこと

佐伯 隆さん(主将) 「結成当時からメンバーとしては、うれしいの一言です」

阿部博之さん 「3年越しの願いがかなってうれしい」

安藤真司さん 「最高！練習の成果を存分に発揮できました」

石尾淳司さん 「3度目の正直で優勝することができました」

斉藤 晋さん 「このメンバーで優勝できて大変うれし

い」  
下妻慶太さん 「MVPを連覇したい」

館岡恵一さん 「将来は子どもたちと一緒にやっていきたい」

## 洞爺湖消防団

### 消防庁長官表彰旗を受章

平 成23年度消防庁長官表彰で、西胆振洞爺湖消防団(寺島勉団長)が、表彰旗を受章しました。

防災思想の普及や消防施設の整備、災害の対策に優秀な消防機関に贈られるもので、道内4機関、全国で30機関が受章。

に披露しながら、「初心に戻って町民に安心してもらえる活動を今後も継続していきたい」と誓いました。

昨年3月11日の東日本大震災発生時には、避難指示地域の家を一軒一軒回り、避難所へ誘導するなど、地域の防災活動に尽力してきました。

3月21日には、受章報告のため、寺島団長らが役場を訪れ、受章した表彰旗を真屋町長



真屋町長に表彰旗を披露する寺島団長(中央)